

スーパー耐久シリーズ 2010 第3戦

スーパー耐久・鈴鹿500km 5/29 予選 SAT. ・ 30 決勝 SUN.

3月30日(火)、スーパー耐久・鈴鹿500kmチケット発売開始!
グランドスタンドでゆったり観戦!! パドックパスに豪華特典!!

ST-5クラスの新設、ヨコハマタイヤによるワンメイク化、立川祐路や青木拓磨の参戦など、20周年を迎え話題豊富なスーパー耐久・鈴鹿500kmの観戦チケットが3月30日(火)に発売されます。今年のスーパー耐久・鈴鹿500kmは観戦券のみでグランドスタンドV席からも観戦できます。またパドックパスのみでホスピタリティテラスへのご入場も可能となりました。スーパー耐久的の熱いバトルをお好きな席で、思う存分お楽しみください!!

※詳細は3ページ以降のチケット情報をご覧ください。



2009年第3戦のスタートシーン

ST-1クラスにSUPER GT最速男、立川祐路がポルシェで参戦!
王者BMW Z4Mとのバトルに注目

BMW Z4Mクーペ



ポルシェ911GT3タイプ997

今年から5クラスのマシンが混走して争われることになったスーパー耐久だが、その総合トップを争うのがエンジン排気量3501cc以上のマシンで争われるST-1クラスだ。フェアレディZとの戦いを制し昨年、一昨年とPETRONAS SYNTIUM TEAMのBMW Z4Mクーペがタイトルを獲得。今年も谷口信輝/柳田真孝組、片岡龍也/F・ハイルマン組の強カラインアップで3連覇を狙っている。

だがここに強力なライバルが現れた。SUPER GTで最多ポール・ポジション記録を持つ立川祐路が最新のポルシェ911GT3タイプ997で参戦するのだ。かつてSUPER GTでコンビを組んでタイトルを獲得した竹内浩典、そして昨年のポルシェカレラカップジャパンでチャンピオンとなった清水康弘とトリオを組む。開幕戦もてぎでは見事ポール・ポジションを獲得。

決勝では結果を残せなかったが、マシンのにもドライバー的にもまさに最強チームとっていいだろう。Z4M対911GT3、テクニカルコース鈴鹿でどんな戦いを見せてくれるのだろうか。



立川祐路

- 大会名称 : スーパー耐久シリーズ 2010 第3戦 スーパー耐久・鈴鹿500km
- 同日開催 : 2010 フォーミュラ Enjoy 第2戦 / Netz Cup Vitz Race 2010 関西シリーズ第2戦
- 主催 : 名古屋レーシングクラブ(NRC) / 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC) / 株式会社モビリティランド

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992

TEL(059)378-1111

URL <http://www.suzukacircuit.jp/>

元GPライダー青木拓磨が初参戦！ 土屋武士とともにST-4クラス、インテグラをドライブ



青木拓磨

もうひとり注目したいドライバーがいる。かつて2輪世界選手権GP500クラスに参戦していた青木拓磨だ。1998年、テスト中の事故で車椅子生活を余儀なくされたが、モータースポーツへの情熱を失うことなく、両手だけで操作できるレーシングカートHDX(ハンド・ドライブ・クロス)に参戦。近年は海外ラリーなどにも出場していたが、今年サーキットでのレース参戦も認められライセンスを取得。土屋武士とともにスーパー耐久に参戦することとなったのだ。

挑むのはエンジン排気量2000cc以下のST-4クラスで、マシンはインテグラ。青木が上半身だけで操作できるようハンドドライブ装置が備えられ、ステアリングの後ろについているリングでアクセル操作、ステアリング左のレバーでブレーキ操作、そしてシフト操作は通常のシフトレバーにクラッチボタンを装着し、これを左手で操作する。開幕戦もてぎでは、左手一本でブレーキとシフト操作を行うことから、今後レースを通じてその操作への慣れが必要とされるが、これも装置や操作方法の改善で今後克服していくとのことだ。なお土屋は通常どおりペダルの操作でマシンを走らせる。

このクラスはインテグラを始め、シビック、S2000がしのぎを削り、加えてこの鈴鹿ラウンドからはシビック・タイプRユーロが参戦を予定するなど激戦区。この中で青木拓磨がどんな走りを披露してくれるか楽しみだ。



ハンドドライブ装置

ST-2クラスは今年も新旧ランサーの激突！混戦続くST-3クラス



ST-2クラス
ランサーエボリューション

3500cc以下の四輪駆動車で争われるST-2クラスは、今年も新旧ランサーエボリューションの対決。昨年は最新のエボX峰尾恭輔組がタイトルを奪取したが、エボIXは完璧に熟成されたマシンとなっており、その信頼性を武器に巻き返しを狙っている。

同じ3500cc以下ながら、二輪駆動車によって争われるのがST-3クラス。フェアレディZ、RX-7、BMW M3、NSXなど多彩な車種が参戦。各マシンが得意とする、あるいは苦手とするコースがあり、今年も混戦が予想されている。



ST-3クラス、左からフェアレディZ、RX-7、BMW M3

今年で20周年、変革の年を迎え、新たにST-5クラス新設！

1991年にN1耐久ラウンドシリーズとしてスタートし、今年で20年目を迎えたスーパー耐久シリーズ。この間名称のみならず、その時代に合わせて変化を続けてきたが、今年また新たな変化が訪れることとなった。

そのひとつがエンジン排気量の上限を1500ccとするST-5クラスの新設だ。軽量コンパクトゆえにスポーツ心を隠し持つクルマが多いのがこの排気量域の特徴。またハイブリッド車両も出場できることが決定し、多くの車種がこのクラスの対象となる。第3戦鈴鹿ラウンドに向けて新たな車両を準備しているチームもあり、ST-5クラスの戦いが大きな脚光を浴びることになりそうだ。



3月にツインリンクもてぎで開催された合同テストに参加したST-5クラスのヴィッツ。

ワンメイク化実現。ヨコハマタイヤが全車にエコタイヤを供給

20周年のもうひとつの大きな変化はタイヤのワンメイク化だ。ヨコハマがサプライヤーとなって、全車に均一な性能のタイヤを供給するとともに、環境に配慮したエコタイヤを導入することとなった。

3月30日(火)チケット販売開始!

[価格はすべて税込]

観戦券のみでグランドスタンドからのご観戦が可能となりました!

パドックパスでピットビル3階ホスピタリティテラスへご入場いただけます!

観戦券のみで、華やかなスタート前のダミーグリッドの様子や手に汗握るピットインを目の前で見ることができ、さらには大型ビジョンでレース全体の状況が把握できるグランドスタンドV席での観戦も可能になりました。またパドックパスで、ピットビル3階の開放的な観戦スペース、ホスピタリティテラスへのご入場も可能となりました。スーパー耐久の熱いバトルをお好きな席で、思う存分お楽しみください!!

～大人前売観戦券・ペアチケットには土・日いずれか1日有効のゆうえんちパスポート付! レースもゆうえんちも楽しめます!～

■観戦券

前売観戦券(2日通し券)			当日観戦券		
大人	ペア(大人2名)	中・高校生		大人(中学生以上)	中・高校生
ゆうえんちモートピアパスポート付		入場のみ	5月29日(土)予選日	ゆうえんち入園料(1,600円)	
3,900円	7,000円	1,600円	5月30日(日)決勝日	4,200円	1,600円

※3歳～高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。中・高校生:1,600円/小学生:800円/3歳～未就学児:600円
 ※観戦券(一部券種を除く)にセットされているパスポート(レース開催日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モートピアパスポート」となります。
 ※ペアチケットは前売のみの発売で、2名セットとなります。

ご案内: ・大人のお客様は、ゆうえんちモートピアパスポートで、本レースをご観戦いただけます。
 ・中・高校生のお客様は、ゆうえんち入園料のみで、本レースをご観戦いただけます。

～スーパー耐久の裏側を見てみよう!!～

■パドックパス(2日通し券) ※別途観戦券が必要です

パドックでドライバー、ライダー、キャンペーンギャルに身近に会えたり、ピット裏でのチームの作業を見たり、コースサイドにある激感エリアで迫力あるレースを観戦できたり、思う存分にレースをお楽しみいただけます。

パドックパス <大人(中学生以上)>	パドックパスJr <子ども(3歳～小学生)>
6,000円	無料

パドックパスでホスピタリティテラスも入場可能!

ピットビル3階からご観戦いただけるホスピタリティテラスに、パドックパスで入場可能!

スーパー耐久の迫力を激感エリアで体感しよう!

1コーナー手前イン側・2コーナーイン側・S字コーナーの激感エリアにご入場いただけます。
 ※安全確保のため、一部エリアへは各レース決勝時スタート～3周目までは入場を制限させていただきます。ご了承ください。

ピットウォークにご参加いただけます。

パドックパスをお持ちの方は予選日5月29日(土)・決勝日5月30日(日)開催のピットウォークにご参加いただけます。

特製カード型パドックパス枚数限定販売!

鈴鹿サーキットロゴ入りストラップがセットになった特製プラスチックパドックパスを限定販売します。

- パドックパスのカードフェイスは、公式ポスターをイメージしたデザイン。
 - 鈴鹿サーキットオリジナルストラップ(非売品)つき。
 - パドックパスにはシリアルナンバーがついています。
- ※前売りにてご購入の方には、必ず特製カード型パドックパスをお渡します。
 ※パドックパスJrは特製カード型パドックパスではありません。

※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。

※ホスピタリティラウンジ(ピットビル2階)にはご入場いただけません。

※前売りパドックパス完売の場合、当日パドックパスは販売いたしません。



ホスピタリティテラス



激感エリアの様子

※2010年SUPER GT第1戦にて

[価格はすべて税込]

～最上級のレース観戦～

■VIPスイート・プレミアム(2日間有効) ※レース観戦券込(ゆうえんちモトピアパスポート付)

グラนด์スタンド上部からゆったり観戦できる屋内と迫力を堪能できる屋根付き屋外スペースが用意されています。

VIPスイート・プレミアム (観戦券込み)	
大人(中学生以上)	子ども(3歳～小学生)
27,000円	13,500円

グリッドウォーク開催!

VIPスイート・プレミアムご購入のお客様、皆様にご参加いただけます。

ご観戦エリア

- ・VIPスイート(4階・5階 ※全席指定席)
- ・VIPテラス(3階 ※全席指定席)
- ・ホスピタリティラウンジ(ピットビル2階 ※指定ブースのみ)
- ・ホスピタリティテラス(ピットビル3階)



VIPスイート

特典

- スペシャルランチボックス(決勝日 5月30日(日)のみ)
- フリードリンク(ソフトドリンク・ビール)
- 駐車券(専用駐車エリア)
- 大会公式プログラム
- ピットウォーク(2日間対象)
- パドック入場可
- VIPテラス入場可
- ホスピタリティラウンジ入場可
- ホスピタリティテラス入場可
- 激感エリア入場可
- グリッドウォーク(スーパー耐久クラスレーススタート進行時 ※15分程度)
- 記念品
- ゆうえんちモトピアパスポート ※土曜日または日曜日のどちらか1日引換
- レースリザルトサービス(ブース内設置)

※3歳以上有料(飲料、食事など特典内容は大人同様となります。)

※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートはレース開催日(土・日)のいずれか1日有効となります。

※駐車券は1名様～4名様までのお申込につき、1台分となります。尚、駐車エリアはVIPスイートになるべく近い場所をご用意しております。ゆうえんち側駐車場とは異なりますので予めご了承ください。

※ホスピタリティラウンジ、ホスピタリティテラス、VIPテラスでのお食事対応はいたしていません。ご入場のみとなりますので、あらかじめご了承ください。

※お申し込み後のキャンセルは一切できません。

※VIPテラスの販売はいたしていません。VIPテラスはVIPスイートのお客様のご利用エリアとなりました。

※VIPスイート(4階・5階)への飲食物のお持込みはご遠慮ください。

※特典の駐車券は、駐車エリアにご入場いただく際、VIPスイートパスとあわせてご提示が必要となります。

～ハイグレードな観戦スタイル～

[価格はすべて税込]

■ホスピタリティラウンジ(2日間有効) ※レース観戦券込(ゆうえんちモトピアパスポート付)

ピットビル2階の室内観戦エリア。ピットレーンに張り出した屋外テラス席でのご観戦も楽しめます。快適で迫りに満ちた観戦をご提供いたします。

ホスピタリティラウンジ (観戦券込み・大人<中学生以上>)
24,000円

レーシングコースバスツアー開催!

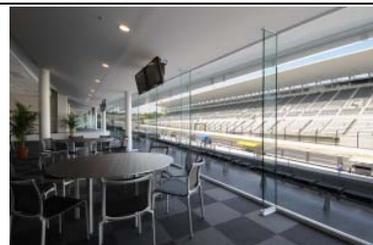
ホスピタリティラウンジご購入のお客様、皆様をご参加いただけます。

ご観戦エリア

ホスピタリティラウンジ(ピットビル2階)※指定ブース内全席自由席

特典

- スペシャルランチボックス(決勝日 5月30日(日)のみ)
- フリードリンク(ソフトドリンク・ビール)
- 駐車券(専用駐車エリア)
- 大会公式プログラム
- ピットウォーク(2日間対象)
- パドック入場可(2日間対象)
- ホスピタリティテラス入場可
- 激感エリア入場可
- ゆうえんちモトピアパスポート
※土曜日または日曜日のどちらか1日引換
- レースリザルトサービス(ブース内設置)
- レーシングコースバスツアー(日曜日開催)



ホスピタリティラウンジ

■ファミリーラウンジ(2日間有効) ※レース観戦券込(ゆうえんちモトピアパスポート付) Jr.は対象外

ホスピタリティラウンジのファミリー専用エリアでゆっくりレースを楽しもう!

※ご家族でのご観戦のお客様皆様の共有ラウンジです。ご家族単位でのお部屋ではございません。

ファミリーラウンジ (観戦券込み・大人<中学生以上>)	ファミリーラウンジJr (観戦券込み・子ども<3歳~小学生>)
24,000円	6,000円

Jr.パスはコチラレーシングパスケース付!

コチラレーシングのロゴ入りオリジナルパスケースでみんなに自慢しちゃおう!

特典

- スペシャルランチボックス(決勝日 5月30日(日)のみ)
- フリードリンク(ソフトドリンク・ビール)
- 駐車券(専用駐車エリア) ※Jr.にはつきません
- 大会公式プログラム ※Jr.にはつきません
- Jr.パスはコチラレーシングパスケース付
- ファミリーバックヤードツアー(サーキットの裏側を覗いてみよう)
※当日受付(定員になり次第受付終了いたします)
- ピットウォーク(2日間対象)
- パドック入場可
- ホスピタリティテラス入場可
- 激感エリア入場可
- ゆうえんちモトピアパスポート
※土曜日または日曜日のどちらか1日引換
※Jr.にはつきません
- レースリザルトサービス(ブース内設置)
- レーシングコースバスツアー(日曜日開催)

※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートはレース開催日(土・日)のいずれか1日有効となります。

※お申し込み後のキャンセルは一切できません。

※子ども料金には専用エリア駐車券、大会公式プログラム・ゆうえんちモトピアパスポートは付きません。

※室内へ飲食物のお持ち込みは出来ませんので予めご了承ください。

※屋外観戦席は各お部屋前が指定エリアとなります。ご自身のお部屋の前以外での屋外観戦は出来ません。

※貸切でのご利用やイベント利用等でご利用いただけないエリアがある場合がございますので、予めご了承ください。

※特典の駐車券は、駐車エリアにご入場いただく際、ホスピタリティラウンジパスとあわせてご提示が必要となり[価格]はすべて税込]

■ホスピタリティテラス

※パドックパス、ホスピタリティラウンジパス、VIPスイートパスで入場可能です。ホスピタリティテラス単体のチケットの販売はございません。

[価格はすべて税込]

■ピットウォーク券 ※別途観戦券が必要です

レーシングマシンをもっと間近でみたい！マシンやキャンペーンギャルを撮影したい！お昼のインターバルに実施するピットウォークにぜひご参加ください。小学生以下のお子様は無料でご参加いただけます。

	ピットウォーク券	
	大人(中学生以上)	子ども(3歳～小学生)
5月29日(土)予選日	1,600円	無料
5月30日(日)決勝日	1,600円	

※前売ピットウォーク券は完売する場合があります。お早めにご購入ください。

前売ピットウォーク券が完売の場合は、当日ピットウォーク券の販売はございません。

※ピットウォーク時に、脚立のお持込はご遠慮ください。

■グリッドウォークパス(5月30日スーパー耐久スタート進行時のみ有効) ※別途パドックに入場できるパスが必要です。

スーパー耐久決勝レーススタート直前のチーム関係者しか入れないグリッドへご入場いただける貴重なパスです！

グリッドウォークパス	
大人(中学生以上)	子ども(3歳～小学生)
3,000円	無料

※開催当日現地にて発売となります。前売り販売はございません。※販売場所:GPLセブション(GPスクエア内チケット販売所)

※販売枚数は300枚限定(土曜日販売150枚・日曜日販売150枚)各日ともゲートオープンより先着順にて販売いたします。

※グリッドウォーク時マシンにお手を触れることはご遠慮ください。

※グリッドへのご入場は5月30日(日)スーパー耐久クラス決勝レーススタート進行時のみ(約15分程度)となります。

※小学生以下のお子様は保護者の同伴が必要です。

※グリッド上への脚立の持込はご遠慮下さい。

※グリッドウォークパスの購入はパドックに入場できるパス(ホスピタリティラウンジ・パドックパス・ゲストパスなど)をお持ちの方のみとなります。

～プライベートな空間でレース観戦～

■パノラマルーム ※別途観戦券が必要です

パノラマルームはグラウンドスタンド最上段のプライベート空間。冷暖房完備の個室で、周囲を気にせずゆったりとご観戦いただけます。サーキットビジョンを見ながらの観戦やコースを廻る観戦のベースキャンプにも、またお子様連れのご家族にもおすすめです。

パノラマルーム (1室料金) 4名様(プラスお子様2名様)まで利用可
20,000円

ご観戦エリア

パノラマルーム(グラウンドスタンド最上段のプライベート空間)

設備内容

- モニター×1台(26インチ液晶) ※レース映像のみ受信
- テーブル×1台 ・イス×6脚
- 冷暖房完備
- 居室面積9.9㎡(全室禁煙)

特典

- ピットウォーク券付き



パノラマルーム

鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買えるオンラインショップ
詳しくは <http://mls.mobilityland.co.jp/> にアクセス！

MOBILITY STATION

チケットのお求めは	券種によってお取り扱いのない窓口もございます
■鈴鹿サーキットレースチケットセンター	3月30日(火)～5月29日(土)まで(販売時間 10:00～17:00)
■鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100(通販専用)	3月30日(火)～5月22日(土)まで(販売時間 10:00～16:00)
■MOBILITY STATION (オンラインショッピングサイト) PC http://mls.mobilityland.co.jp/ モバイル http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/	3月30日(火)10:00～5月22日(土)24:00まで(24時間受付)
5月29日(土)まで販売 (一部販売期間が異なる店舗がございます。) ●電子チケットぴあ ●CNプレイガイド ●ローソンチケット ●イープラス ●セブン-イレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●am/pm ※コンビニには時間帯に制約があります。※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。	

チケットに関するお問い合わせ：鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)